

ボランティアクレジット プラットフォーム 企業最新動向(2022 年5月)

2022 年5月 27 日

初めての CO2除去ラベルのクレジットが発行される

リジェネレイティブ農業クレジットへの取組みが広まる

初めての CO2除去ラベルのクレジット発行

これまで REDD+などの CO2除去に関わるプロジェクトが実施されてきたものの、発行されるクレジットについては特に除去に関わるプロジェクトであることは明示されてこなかった。その中で、アメリカの民間のクレジット発行機関、American Carbon Registry (ACR) が、今年、4 月に、今後、クレジットの発行に際して、CO2除去を行なったプロジェクトに由来することを明示すると発表。これを踏まえて、5 月 5 日に米国、ブルーソース社が、この新たなクレジット表示方法を活用して CO2除去由来のプロジェクトであることを明示した CO2除去ラベルのクレジットを取得したと発表した。米国国内で実施される森林保全プロジェクトに由来するクレジットで、発行されたクレジット、総量 67.7 万 tCO₂e のうち、10.63 万 tCO₂e に対して CO2除去のラベルが付けられた。この CO2除去ラベルのついたクレジットについては、市場でも高い評価を得ており、通常の森林保全プロジェクト由来のクレジットの取引価格よりも高いトンあたり、US \$ 24 で取引されている、とのこと。

欧米の企業でリジェネレイティブ農業への取組みが広まる

5 月は、リジェネレイティブ農業と呼ばれる農業を通じた CO2吸収を促す取組みに参加する企業の動きが目立った。例えば、米国の穀物メジャー、カーギル社は、不耕起栽培や休耕地でのカバークロップの栽培を通じた土壌での CO2吸収を図り、得られた CO2吸収量に対して一定の金額を支払う取組みを昨年、2021 年から開始していたが、今年も、この取組みをイリノイ州などの 15 州で実施することを発表。参加する農家を募っている。今年は、トンあ

たりの支払い額を昨年の US \$ 20 から US\$25 まで引き上げる予定。対象となる農地の吸収量はリグロウ社が計測するとされている。クレジットの発行の有無については明確にされていないものの、クレジットを発行している可能性もある。クレジットの調達を念頭に置いているか明確にされていないが、欧州の家庭用品メーカー、ユニリーバは、保険会社、アクサや資産運用会社、Tikehau Capital とともに、リジェネレイティブ農業への移行に取り組むプロジェクト、企業を支援するための基金を立ち上げ、それぞれ€100 億を供出したと発表。また、リジェネレイティブ農業による土壌の CO2吸収量の計測方法について、低コストな手法を開発している米国のスタートアップ企業、Perennia 社に、マイクロソフトの気候イノベーション基金などから US \$ 1800 万の資金を調達するなどリジェネレイティブ農業への企業、投資家からの関心が高まっていることがうかがえる。この背景には、CO2吸収が将来的にネットゼロ目標の達成において重要な役割をになうことが予想されるため、今後、土壌での CO2吸収に関する取組みが更に重要なものとなると多くの企業や投資家が考えていることがある、と思われる。場合によってはクレジットの活用なども考えられることから、今後のクレジット取引市場に何らかの影響を与えてくるかも知れない。

2022 年5月のボランタリークレジットに関する企業の動向

国名	ニュースヘッドライン	出所	日付
豪州	鉱業資源大手の Rio Tinto 社でカーボンオフセットチームを設置	Rio Tinto press release	2022/4/20
カナダ	カナダの ESG 投資 Carbon Neutral Royalty 社はボランタリークレジットプロジェクトに予定のおよそ 2 倍の 2800 万カナダドルの資金を集めた	CNR 社 プレスリリース	2022/4/21
欧州 ブラジル	オランダの農作物商社 Louis Dreyfus 社、初のカーボンニュートラルオレンジジュース輸送試験に成功	Louis Dreyfus プレスリリース	2022/4/29
アメリカ	Bluesource 社が American Carbon Registry による「除去」表記クレジットを獲得	Bluesource 社 プレスリリース	2022-5-5
日本	「MOL PLUS」が GHG モニタリング・カーボンクレジット売買取引プラットフォーム企業へ出資	MOL PLUS	2022-5-6
アメリカ	米デルタ航空の 2021 年ボランタリークレジット購入は前年の 2 倍以上、1.37 億ドル。今後はクレジット以外への投資を増やし、クレジットは DAC 等除去プロジェクトにフォーカスと発表	Carbon Pulse	2022/5/10
アメリカ	米穀物メジャー、カーギル、2022 年リジェネラティブ(再生型)農業プロジェクト募集開始	Cargil press release	2022/5/10
欧州	生活消費財最大手のユニリーバと保険大手のアクサ、リジェネラティブ(再生型)農業開発基金にそれぞれ 1 億ユーロを拠出	Unilever press release	2022/5/11
ブラジル	ブラジルの Ecomapua アマゾン保護プロジェクト、Verra のオフセットクレジットに対して、クレジット会社 BeZero 社が「要注意」指定	Carbon Pulse	2022/5/12
ブラジル	世界的な仮想通貨下落に伴い、発行元が仮想通貨交換カーボンクレジットの払い戻しに応じる動き	Carbon Pulse	2022/5/12
日本	三井住友銀行、カーボンクレジット取引プラットフォーム“Carbonplace”へ参画	三井住友銀行 プレスリリース	2022/5/12
日本	三井物産、豪州のカーボンクレジット事業を展開する企業へ出資	三井物産プレス リリース	2022-5-12
ベトナム	ベトナム政府、米 Citi グループとカーボンマーケットに関する覚書に調印	Carbon Pulse	2022-5-13
インドネシア	インドネシア国営石油プラタミナとシェブロンが低炭素プロジェクトで MOU 締結。カーボンオフセット、地熱、CCUS、水素等が対象分野	Carbon Pulse	2022/5/13
日本	JPX、CO2排出量市場を9月から実証実験	JPX	2022-5-16
アメリカ	米リジェネラティブ農業のスタートアップ Perennial 社、マイクロソフトから US \$ 1800 万のシリーズ A 資金を獲得	Carbon Pulse	2022/5/17
日本	天然ガスからの水素製造プラント、オフセットにクレジットを活用	東邦ガス	2022/5/20

(出典) 各種資料を踏まえて日本エネルギー経済研究所作

(文責) 小松 潔(日本エネルギー経済研究所)

(情報収集) 岡村俊哉、松本晃(日本エネルギー経済研究所)